



デイサービス通信



第22号
「ブンネ・メソッド特集」
平成27年12月1日発行
発行責任者 堂前裕子
～ここに笑顔がある～
東山田地域ケアプラザ

デイサービス通信第22号をお届けいたします。

今年もいよいよ残すところあと1ヶ月となりました。デイサービスでは毎年恒例の忘年会を12月22日～28日に企画しております。職員による催し物も準備中ですので、ぜひ楽しみにして下さい。

今回のデイサービス通信は「ブンネ・メソッド特集」です。今年度よりデイサービスで取り入れている音楽ケア「ブンネ・メソッド」についてご紹介します。



ブンネ・メソッドとは？

ブンネ・メソッドはスウェーデンの音楽療法士ステン・ブンネ氏により作られた音楽ケアです。レクリエーション形式をとった参加型の音楽活動であり、身体を動かし、脳の活性化を図ることができます。音楽経験のない方も、身体の機能が限られている方も弾くことができるブンネ楽器を使用し、演奏したり合唱することで大きな一体感を体験できることが最大の魅力です。
ちなみに…東山田地域ケアプラザは都筑区初のブンネ・メソッド認定施設です！

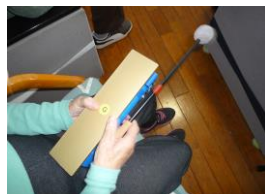


ブンネ楽器とは？

スウィングバーギター



チャイムバー



単音フルート



ミニベース



スウィングバーギターは1人でも演奏可能ですが、ピックで弦を弾くこととスウィングバーと呼ばれる赤いバーを倒す役割を分担して、2人で演奏することも可能です。

職員（指揮者）が3色のうちわ（赤・緑・黄）を上にもって指揮をします。それを見ながら、うちわと同じ色に合わせてスウィングバーを倒します。チャイムバーや単音フルートは担当の色のうちわが拳がったら音を鳴らします。

ブンネ音楽会♪

ブンネ音楽会は、ただブンネ楽器を演奏するだけではないんです！音楽に合わせて身体を動かしたり、職員の演奏に合わせて歌ったり、発声練習も行います。身体が温まってきたところでブンネ楽器の演奏です。楽譜や指揮を見ながらの演奏は脳トレにもなります！そして優しいブンネ楽器の音色に癒されます♪

《先日行われたブンネ音楽会の様子です♪》

